

平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 調査結果に関する  
教育長コメント（12 月 15 日）

- 平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の本道の状況は、依然として、各種目の得点を合計した体力合計点が小中・男女いずれも全国平均を下回っておりますが、昨年度に引き続き、体力合計点が小中・男女いずれも上昇し、多くの種目で全国との差が縮まっており、

市町村教育委員会や学校における体力向上の取組の成果が、改善の傾向として現れてきているものと受け止めています。

- 道教委では、本道の子どもたち一人一人に、生涯にわたって運動に親しむ資質や能力を育てるとともに、体力の向上を図るため、

平成 29 年度までに「全国調査における本道の子どもたちの体力合計点が全国平均を上回ること」を目標としているところであり、

今後は、来年 2 月を目途に管内別の状況や総合評価の割合など、本調査結果を分析し、明らかとなった課題を踏まえながら、学校・家庭・地域・行政が一体となった体力向上に向けた取組を一層推進し、目標の実現に向けて取り組んでまいります。

教育関係者や保護者の方々はもとより、広く道民の皆様のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。